

冠動脈 CT (Coronary CT) について：地域連携患者様説明

名前 _____ 様
検査日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 診察予約時間 ____ 時 ____ 分
※診察予約時間は通常おおよそ 10:00 です。
※診察予約時間の 15 分前までに、長崎医療センター総合受付までお越しください。
※予約日に来られない方は、なるべく前日までにご連絡ください。

冠動脈 CT 検査を受ける患者様へ

冠動脈 CT 検査は、心臓を栄養する冠動脈という血管を診る検査です。狭心症や心筋梗塞の診断や治療後の経過観察に用いられます。外来で検査が行うことが出来ますが、簡単・気軽な検査ではありません。なお造影剤を使用しますので、必ず血液検査（主に腎機能）と、造影剤使用の同意についての説明を、主治医から受けてください。
また以下の点についてご理解ください。

① 検査前診察と前投薬処方必要性

検査前に脈拍数の多い人には、一時的に脈拍数を下げる効果のある薬（βブロッカー）を、また血管をしっかり広げるための薬（ニトログリセリンスプレー）を使用します。これらの薬の適応や安全性の確認目的で、検査前に当院循環器内科の診察を受けていただきます。検査前診察とβブロッカーの効果までの時間を合わせて、2 時間ほどの検査待ち時間がかかります。

② 造影剤注入時の副作用

造影剤を静脈から急速に注入します。血管がもろい場合、まれに血管外に漏れてしまうことがあります。またβブロッカーを用いると喘息や呼吸困難などのヨード造影剤副作用頻度が上がるとされています。

③ 検査成功率

検査成功率は約 85% です。頻脈、不整脈、高度冠動脈狭窄などがある患者では特に成功率が低くなります。

④ 検査結果

画像解析に長時間要するため、検査結果は後日郵送となります。

実際の検査の流れ

1 来院・外来受付

↓
造影剤使用のため検査 3 時間前から食止めしていただきます。水分は十分に摂ってください。循環器内科と放射線科の 2 科を受診していただきます。総合受付にて受付後、循環器内科受付へお越しください。

2 循環器内科外来受診

↓
①循環器専門医による検査の必要性の確認、②心拍数を下げるための薬（βブロッカー）服用の決定、などの最終確認の為に、循環器内科外来を受診していただくことになっています。

3 放射線科受付

↓
CT 検査の受付をしていただきます。水分補給のため、ミネラルウォーター 500ml ペットボトルを差し上げています。

4 CT 検査室

↓
着替えをして検査室に入室します。検査は血圧測定の後、心電図をとりながら行うため、心電図モニターのシールを胸に貼ります。また、造影剤を使用するため肘静脈に注射をします。

5 息止め、ニトログリセリンスプレーの使用

↓
検査時、何度か呼吸を止めていただきます。時間は 10 秒程度です。診断に十分な静止画像を得るために呼吸をしっかり止め、体を動かさないようにしてください。また血管をしっかり広げて診るため、ニトログリセリンスプレーを舌下に噴射します。

6 撮影

↓
造影剤を注入しながら撮影を行います。造影剤を注入する際、かなりの熱感を伴いますが、すぐ収まりますので、慌てずしっかり呼吸を止めてください。気分が悪い場合は動かずに声を出してお知らせください。

7 検査終了

↓
血圧を測定し、異常が無ければ針を抜き、止血の確認をして検査終了です。入室から終了までは 20 分程度です。

8 治療センター

↓
検査後は心拍数を下げるための薬等を飲んでもらっているため、当院治療センターで 30 分程度安静にしていただきます。

9 帰宅

食事、入浴など特に制限はありません。造影剤は尿として排泄されるため、水分を多めに採ってください。

上記のように特に待ち時間が非常に長くなることもあり、ご迷惑をおかけすることもあります。非常に有用な検査ですので皆様のご協力をお願いします。